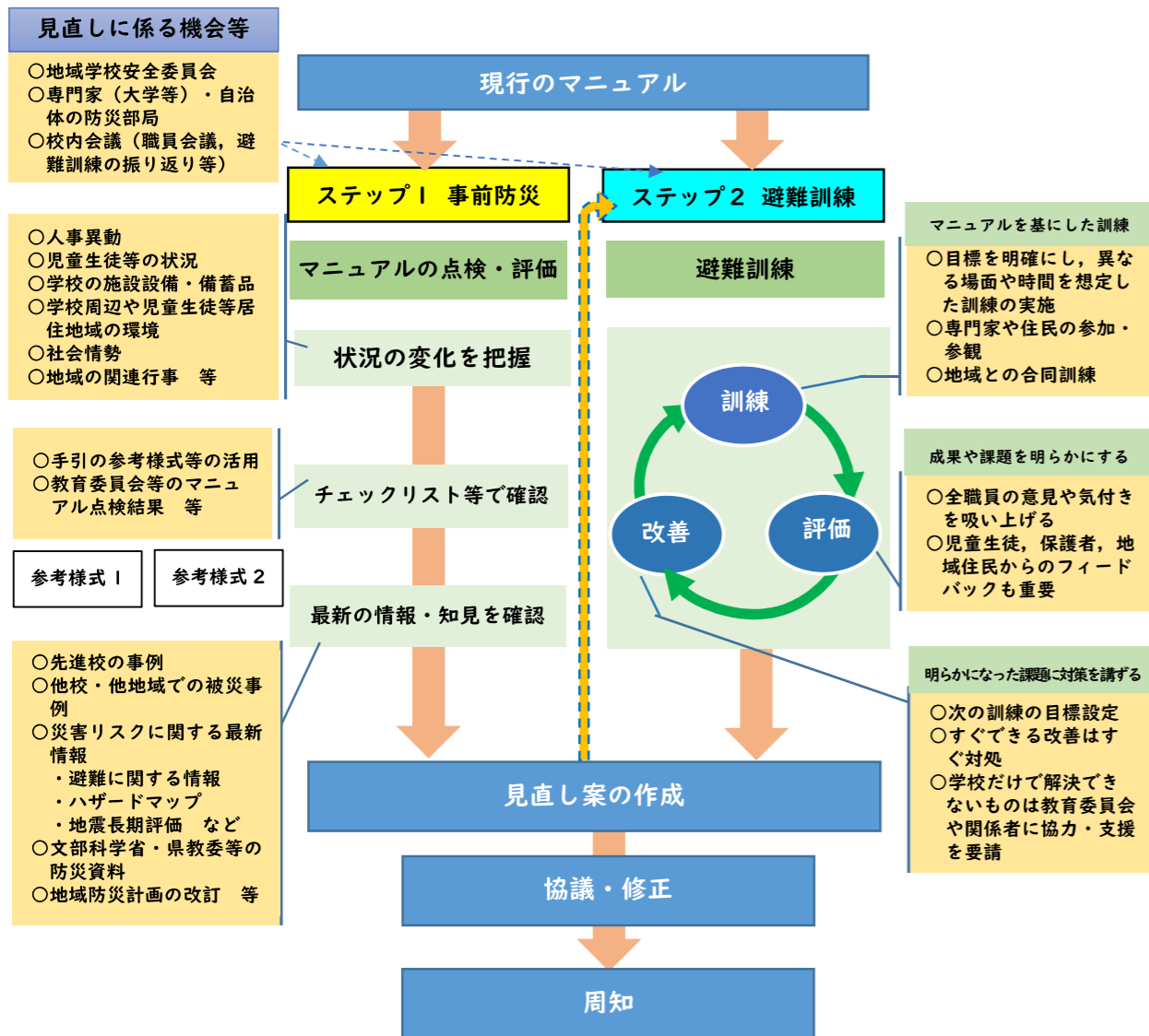


★学校防災マニュアル見直しのための手順例

ステップ1【事前防災編】・・・「定期」「臨時」に行うマニュアル見直しに係る取組

ステップ2【避難訓練編】・・・避難訓練等による課題の把握などに係る取組



見直したマニュアルは、避難訓練等を通じ、課題を把握し、さらに改善を図るなど、災害から児童生徒等の命を守るマニュアルとなるよう、その実効性を高めていく必要があります。

みやぎ学校防災ポータルサイト『みやぼう』（宮城県教育委員会ホームページ内）

<https://www.pref.miyagi.jp//site/gakkou-anzen-bousai/miyabou.html>

「手引」「実践事例」など、マニュアルの見直しを進めるための資料は、全て上記ホームページからダウンロードが可能です。また、実践事例は随時更新予定です。



学校防災マニュアル 見直しの手引

～子供たちの命を守る実効性のあるマニュアルに～

★「手引」の目的

各学校では、学校保健安全法第29条の規定に基づき「学校防災マニュアル」を整備しているところですが、マニュアルは作成して終わりとなるものではなく、いかなる災害においても子供たちの命を確実に守れるよう、常に見直し・改善を行い、実効性を高めていくことが必要です。

この手引は、**ステップ1【事前防災編】** **ステップ2【避難訓練編】**の2部構成とし、学校を取り巻く様々な状況変化や最新の防災情報、学校で実施した避難訓練の検証結果などを踏まえた上で、マニュアルの見直しを行う際のポイントや考え方について、参考となる実践事例や資料なども交えながら取りまとめたものです。

各学校においては、改訂した「学校防災マニュアル作成ガイド（令和4年3月改訂版）」と併せて活用いただき、子供たちの安全確保を最優先に考えた災害への備えに、万全を期していただくようお願いします。

★「手引」の使い方

ステップ1には、下記に例示のとおり、「実効性のある学校防災マニュアルに向けた見直しチェックリスト」のチェック項目ごとに、見直しのポイント、見直しの方法等、見直しに当たっての関連資料を掲載しています。

ステップ2には、マニュアルの実効性や課題を把握するために行う避難訓練での視点や、避難訓練・教職員研修等の取組事例を掲載しています。

それぞれの内容を参考に、実効性のあるマニュアルづくりに取り組みましょう！

《本編 P12～P13》

《本編 P14～P48》

2-1 実効性のある……見直しチェックリスト

……

チェック項目	参考頁
(1) ○○○○○○○○○	
<input type="checkbox"/> ①□□□□□□□□	P.0
<input type="checkbox"/> ②□□□□□□□□	P.0
(2) ○○○○○○○○○	
<input type="checkbox"/> ①□□□□□□□□	P.0
<input type="checkbox"/> ②□□□□□□□□	P.0
：	
：	

(1) ○○○○○○○○○
①□□□□□□□□

【見直しのポイント】

……

……

【見直しの方法等】

○ ……

○ ……

【作成ガイド改訂版】 P.○

実践事例 ○ ……

参考資料 ○ ……

参考様式 ○ ……

※「**関連資料**」は全てQRコードから確認できます。

★実効性のある学校防災マニュアルに向けた見直しチェックリスト

見直す項目は、チェックリストの中で「特に、この箇所が不十分」という部分からでも構いません。自校のマニュアルに「必要な項目は検討されているか」「記載内容は適切か」などを、本編掲載頁で確認し、随時見直しを進めていきましょう！

チェック項目		本編掲載頁
(1) 学校が所在する地域の災害特性や、学校を取り巻く状況等の把握に関すること		
<input type="checkbox"/>	①学校周辺で想定される災害特性等が、漏れなく具体的に整理されている。	P14
<input type="checkbox"/>	②避難場所までの避難経路図(地図)は、学校の施設・設備の工事等や学校外への避難経路等の状況を把握し、対策が更新されている。	P15
<input type="checkbox"/>	③避難時に介助等の支援を要する児童生徒等を把握し、対策が更新されている。	P16
<input type="checkbox"/>	④自治体のハザードマップや地域防災計画の更新・改訂、気象庁等の気象情報や災害発生情報及び、自治体の避難情報の最新の発表・発令のされ方に対応している。	P17
(2) 災害発生時の組織体制に関すること		
<input type="checkbox"/>	①校内災害本部組織と各班の業務内容及び、役割分担が明確化されている。	P18
<input type="checkbox"/>	②教職員の非常参集について、災害種別の段階的な基準、参集対象者が具体的に定められ、教職員連絡網も整備されている。	P19
<input type="checkbox"/>	③管理職や防災担当者が不在時に指揮を執る対応者が具体的に定められている。	P20
<input type="checkbox"/>	④教職員が安全確保に重要な対応を即座に確認できるマニュアルの簡易版(リーフレット等)を作成している。	P21
(3) 複数の手段による情報収集に関すること		
<input type="checkbox"/>	①避難等の判断に必要な気象情報や災害発生情報、避難情報等を具体的に決めている。	P22
<input type="checkbox"/>	②災害状況下の停電・通信途絶を想定した複数の具体的な情報収集の手段(機器)や担当者を決め、避難に必要な情報収集体制が整備されている。	P23
(4) 安全点検に関すること		
<input type="checkbox"/>	①定期・臨時・日常の計画的な安全点検について、担当者・点検箇所を定め、不備等があれば危険防止や改善に向けた対策がとれる体制が整備されている。	P24
(5) 施設・設備・備品の整備に関すること		
<input type="checkbox"/>	①緊急時持ち出し品の内容・保管場所・持ち出し担当者について、具体的に定めている。	P25
<input type="checkbox"/>	②災害等による重要書類の滅失等を防止するため、想定される災害状況に応じた適切な保管場所を検討し定めている。	P26
<input type="checkbox"/>	③備品・備蓄品の定期的な確認・更新について定めている(避難所運営マニュアルとの整合)。	P27
(6) 「緊急連絡カード、避難確認カード等」の作成に関すること		
<input type="checkbox"/>	①事前に緊急連絡カードを作成している。	P28
<input type="checkbox"/>	②事前に避難確認カードを作成している(個別マニュアル等)。	P29

チェック項目		本編掲載頁
(7) 避難計画の作成、実践的な避難訓練の実施計画に関すること		
<input type="checkbox"/>	①想定される全ての災害から様々な状況下における安全確保の対応が規定されている(登下校時、在宅時、校外活動時、学校施設等活動事業時等)。	P30~31
<input type="checkbox"/>	②想定を超える災害や二次災害を想定して、学校外の安全が確保できる避難場所が複数設定されている(二次、三次、四次避難場所の設定)。	P32~33
<input type="checkbox"/>	③避難指示等を出す状況が的確に規定され、その際の具体的な避難誘導方法が規定されている。	P34
<input type="checkbox"/>	④授業時間以外等における避難訓練の実施方法を規定している。	P35
<input type="checkbox"/>	⑤地域と連携した合同避難訓練の計画が示されている。	P36
(8) 地域と連携した取組に関すること		
<input type="checkbox"/>	①地域や関係機関の緊急時の連携先及び担当者が確認され、複数の連絡体制が定められている。	P37
<input type="checkbox"/>	②地域学校安全委員会の設置・運営について明記している。	P38
(9) 児童生徒等の安否確認の方法に関すること		
<input type="checkbox"/>	①授業中・休憩時間・放課後・校外学習中、登下校中、在宅時など、様々な場合を想定して、安否確認の役割分担・実施方法を定めている。	P39
<input type="checkbox"/>	②停電、通信途絶が生じている場合の安否確認方法について、複数の多様な手段と、安否確認にあたる教職員の安全確保策及び、安否確認の際に把握すべき内容等を具体的に定めている。	P40
(10) 集団下校・引き渡し・待機・臨時休業等の判断基準に関すること		
<input type="checkbox"/>	①集団下校・引き渡し・待機・臨時休業等の判断基準(引き渡し後の安全確保に懸念がある場合の対応を含む)を定め、保護者との共有がなされている。	P41~42
<input type="checkbox"/>	②集団下校・引き渡しの手順、保護者等への連絡方法、教職員間の役割分担について具体的に定めている。	P43
<input type="checkbox"/>	③待機(宿泊)や帰宅困難の場合の待機場所、必要な食料・物資等の確保方策(備蓄の活用等)について具体的に定めている。	P44
(11) 市町村が定める避難所運営マニュアルとの整合に関すること		
<input type="checkbox"/>	①学校として支援する範囲、支援体制に係る各班の業務内容が具体的に示され、役割分担が定められている。	P45
<input type="checkbox"/>	②避難所を開設する場所が設定されている。	P46
(12) 学校再開に関すること		
<input type="checkbox"/>	①学校再開に向けた対応が規定されている。	P47
(13) 教職員の災害対応力強化に係る研修に関すること		
<input type="checkbox"/>	①災害特性等を踏まえた高い知見の習得や、主体的かつ適切な行動力、不測の事態でもその状況に応じた観察力や判断力等が養成できる研修等が実施されている。	P48

見直しに当たっては、全教職員がしっかりと内容を理解し、共通認識を持つとともに、地域住民や自治体防災担当部局、大学等の専門家などと共有・連携した取組が重要です。